



[観客数] 640 [開始時間] 15:40 [終了時間] 17:21 [試合時間] 1:41 [主審] 新田 浩幸 [副審] 待井 広光

長野GaRons



監督：北沢 健
 コーチ：
 通算ポイント：20
 通算：7勝6敗

ヴォレアス北海道



監督：エド クライン
 コーチ：佐藤 重芳
 通算ポイント：28
 通算：10勝3敗

3 ポイント 3	21	第1セット [0:19]	25	1 ポイント 0
	25	第2セット [0:22]	15	
	25	第3セット [0:26]	23	
	25	第4セット [0:25]	21	
		第5セット []		

【】内はセット時間

()内は交代選手

監督コメント

本日は長野GaRonsホームゲーム2回目の初日、たくさんの方の応援の中でのヴォレアス北海道との一戦でした。

前はホームゲームで敗戦しているので、今回はチーム一丸となってリベンジできる様に調整してきました。

相手の高くて速い攻撃におさされましたが、中盤で対応ができたのは、今シーズンのホームゲームで初勝利する事ができました。たくさんの方の地域の皆様の声援に後押しされ最高の試合ができました。

明日は、もう一度気を引き締め直し、チーム一丸となってがんばりますので、応援よろしくお願ひします。

21	渡邊 (土倉)	松橋 (浅岡(真))	第1セット	倉内 ()	佐々木 ()	25
	春日 ()	浅岡(一) (岩井)		中村 ()	陳 ()	
	藤井 ()	清水 ()		家近 ()	関根 ()	
夏目 リベロ 白石						
25	渡邊 (浅岡(一))	松橋 (浅岡(真))	第2セット	佐々木 ()	陳 (山口)	15
	春日 ()	濱田 ()		倉内 ()	関根 ()	
	藤井 ()	清水 ()		中村 (野坂)	家近 ()	
夏目 リベロ 白石						
25	渡邊 ()	松橋 (浅岡(真))	第3セット	倉内 ()	佐々木 ()	23
	春日 (坂口)	濱田 ()		中村 (山口)	陳 ()	
	藤井 ()	清水 ()		家近 ()	関根 ()	
夏目 リベロ 白石						
25	渡邊 ()	松橋 (浅岡(真))	第4セット	佐々木 ()	陳 ()	21
	春日 (坂口)	濱田 (岩井)		倉内 (山本)	関根 ()	
	藤井 ()	清水 ()		中村 (山口)	家近 ()	
夏目 リベロ 白石						
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
夏目 リベロ 白石						

監督コメント

本日は、1セット目は良かったものの、2セット目から相手のブロック・ディフェンスに止められました。1ローテで大量失点してしまったことが負けにつながってしまいました。

長野GaRonsさんは、コンビが使えない高いトスの状況でも、良く決めできていました。

明日は、サーブを改めてしっかりと戦います。

本日も応援ありがとうございました。

要約レポート

現在1位のヴォレアス北海道と、現在6位ながら地元の応援を受けて上位チームに一泡吹かせたい長野GaRonsとの一戦。

第1セット、出だしこそ北海道がリードを奪ったが、長野GaRonsも粘りを見せ、終盤まで一進一退の試合展開となる。しかし北海道が地力を見せ25-21でこのセットを勝利する。

第2セット、オポジットを濱田に変えると、長野GaRonsにリズムが出て来る。中盤、清水の3連続ブロックを含む6連続得点により一気に流れを掴んだ長野GaRonsが、そのままこのセットを奪いセットカウント1-1とする。

第3セット、北海道が集中力を取り戻しリードを広げるが、長野GaRonsは諦めない。一時7点あった点差をじりじりと追いつき終盤6連続得点で逆転。長野GaRonsの勢いは止まらず25-23で接戦をものにした。

第4セット、勢いに乗る長野GaRonsが終始リードで試合が進む。北海道も意地を見せ18-18と追いつくが、大事な場面で決めきれず、逆に長野GaRonsが松橋のサーブやスパイクで北海道を突き放し、25-21で逃げ切り、セットカウント3-1で勝利した。

長野GaRonsが、見ごたえのある試合で今シーズン地元大会初勝利を飾った。



長野GaRons



監督：北沢 健
 コーチ：
 通算ポイント：20
 通算：7勝7敗

0 ポイント 0	18	第1セット 【0:20】	25	3 ポイント 3
	25	第2セット 【0:27】	27	
	18	第3セット 【0:21】	25	
		第4セット 【】		
		第5セット 【】		

近畿クラブスフィード



監督：森田 亜貴斗
 コーチ：
 通算ポイント：32
 通算：11勝3敗

【】内はセット時間
 ()内は交代選手

監督コメント

本日は長野GaRonsのホームゲーム2日目、気を引き締め直して挑んだ近畿クラブとの一戦でした。サーブでおされ、高いブロックでチャンスを作られて我慢ができませんミスが出てしまいました。ホームゲームでたくさんの皆様から声援をいただきとても心強かったです。気持ちを切り替えて、次回の奈良大会に挑みます。2日間たくさんの皆様に応援していただきありがとうございました。

18	渡邊 ()	松橋 (浅岡(真))	第1セット	本多 (大原)	谷口 ()	25
	春日 ()	浅岡(一) (岩井)		那須野 ()	庄司 ()	
	藤井 ()	清水 ()		小林(空) ()	東野 (河戸)	
夏目 リベロ 森						
25	渡邊 (土倉)	松橋 (浅岡(真))	第2セット	本多 (大原)	谷口 ()	27
	春日 (坂口)	濱田 ()		那須野 ()	庄司 (中田)	
	藤井 ()	清水 ()		小林(空) ()	東野 (河戸)	
夏目 リベロ 森						
18	渡邊 ()	松橋 (浅岡(真))	第3セット	本多 (大原)	谷口 (山本(映))	25
	春日 (坂口)	濱田 (岩井)		那須野 ()	庄司 ()	
	藤井 ()	清水 ()		小林(空) (中田)	東野 ()	
夏目 リベロ 森						
	()	()	第4セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						

監督コメント

今日の相手はホームゲームのチームで昨日よい形でゲームをしていたので慎重に対応した。2ゲーム目で先行されたが、武器のブロックで反撃することができたし、エースの小林(空)が安定したプレーをしてくれたので、展開としてはスムーズに戦えた。今日も多くの声援をいただきありがとうございます。

要約レポート

安定した試合を展開し、波に乗っている近畿クラブスフィードと、昨日の勢いをそのままに上位チーム相手に地元大会2連勝をもくろむ長野GaRonsの対戦。

第1セット、中盤まで一進一退の試合展開で進んだが、近畿クラブが的確なブロックからリードする。終盤近畿クラブはピンチサーバー大原の好サーブで長野GaRonsのレシーブを崩し、連続5得点で試合を決める。

第2セットもお互いに譲らず、終盤までサイドアウトを繰り返し手に汗握る展開となった。長野GaRonsは終盤清水のサービスエースで24-22とセットポイントを掴んだが、ここから近畿クラブが粘りを見せ同点に、最後は長野GaRonsにミスが出て27-25で近畿クラブが連取した。

第3セット、長野GaRonsは先行しようとするが、サーブミスが出て流れを掴めない。逆に近畿クラブは小林(空)にボールを集め確実に得点を重ねる。更に第1セットと同様に、ピンチサーバー大原のサーブで崩すと、連続ブロックなどで5連続得点で試合を決定づける。長野GaRonsも藤井、清水のスパイクで追いかけるも届かず、25-18で近畿クラブが取り、セットカウント3-0で勝利した。

長野GaRonsは地元の応援を背に挑んだが、攻守に渡り近畿クラブの安定したプレーが随所に見られた一戦であった。